

今も人々に愛される、往年西部劇が令和に復活！
豪華声優陣で贈る
《超訳》日本語吹替版が公開！

皆殺しに手を貸せ

日本公開版予告編×場面写真が解禁！
日本公開を支援するプロジェクトがスタート！

2025年4月11日（金）ヒューマンラストシネマ渋谷、新宿K's cinema、池袋 シネマ・ロサほかで全国順次公開される新作西部劇『皆殺しに手を貸せ』（原題：THEY CALL HER DEATH）。

このたび日本公開版予告編と場面写真が解禁。さらに、日本語吹替制作・上映を支援するクラウドファンディングが2月27日（木）よりMotion Galleryでスタートし、吹替版の先行ダイジェスト映像の視聴・オンライン試写会・CF限定ポスターなどの支援者限定特典も解禁されました。



本作が長編第2作なカンザス州の映画監督オースティン・スネルは、自身が心から愛するマカロニ・ウェスタン×ジャック映画の融合のみならず、両ジャンルが活躍した1970年代の往年グランドハウス映画の味わいをも現代に復活。1960年代当時のカメラと16mmコダックフィルムで撮影され、フィルムコレクターでもある監督の映像美学が注ぎ込まれた本作は2年以上の歳月を経て「大昔のフィルムが発掘された映画では」と勘違いするほどに西部劇ファンも驚愕&呆然なクオリティで2024年に完成した。

日本では「未体験ゾーンの映画たち2025」での限定先行上映後、好評につき西部劇ファンへ捧げる《超訳》で描く日本語吹替版も2025年4月11日（金）より公開決定。

夫の無念を晴らすべく死神と《皆殺し》の契約を交わす主人公モリーを「ポケットモンスター」シリーズのサトシ役を長年演じ、世界的知名度を誇る松本梨香が演じる他、堀内賢雄、杉田智和、岩崎諒太、新田恵海、そして森川智之と吹替をはじめ多くの有名作品に出演する豪華声優陣が集結。西部劇ファンはもちろん「時にカッコよく、時に笑わせる《遊び心》溢れる声優陣の演技」という吹替作品ならではの魅力を愛する人々も満足させる、必見の吹替版が誕生した。

このたび、2025年4月11日（金）ヒューマンラストシネマ渋谷、新宿K's cinema、池袋 シネマ・ロサほかで全国順次公開される『皆殺しに手を貸せ』（原題：THEY CALL HER DEATH）の日本公開版予告編と場面写真が解禁。

さらに、日本語吹替制作・上映を支援するクラウドファンディングが2月27日（木）よりMotion Galleryでスタートし、吹替版の先行ダイジェスト映像の視聴・オンライン試写会・CF限定ポスターなどの支援者限定特典も解禁された。

ぜひ貴媒体での掲載をご検討くださいませ。

Motion Gallery 『皆殺しに手を貸せ』制作支援プロジェクトページ

<https://motion-gallery.net/projects/minagoroshi>

＊ 素材は下記よりDLください ＊

<https://x.gd/2IKui>

コピーライト表記：「(C) MMXVIII SUNRUNNER FILMS LLC ALL RIGHTS RESERVED / Cinemago」

《『皆殺しに手を貸せ』制作支援プロジェクト》



【プロジェクト概要】

① 豪華日本語吹替版の制作

往年の洋画吹替を復刻するプロジェクトが始動！

主人公モリー・ペイ役には、「ポケットモンスター」シリーズのサトシ役で世界的に知られる松本梨香さんを起用。

彼女が演じるのは、夫の無念を晴らすため死神と“皆殺し”の契約を交わした女性。

さらに、ワイルド・ウエスタンな世界に登場する個性豊かなキャラクターを豪華声優陣が熟演！

- ・フランク（悪徳保安官）：堀内賢雄（ブラッド・ピット吹替など）
- ・ボズリー（保安官）：杉田智和（『パシフィック・リム』『RRR』吹替）
- ・ディエゴ（賞金稼ぎ）：岩崎諒太（『梟-フクロウ-』『グリーン・ナイト』）
- ・マギー（酒場の女主人）：新田恵海（『スパイダーノ増殖』『メドゥーサ デラックス』）
- ・死神（ナレーション）：森川智之（トム・クルーズ、ユアン・マクレガー吹替）

日本語吹替版の脚本は映画『唐獅子仮面』で知られる光武蔵人監督が担当。

西部劇ファン垂涎の“超訳版”が完成！

② 吹替版の劇場公開・宣伝活動

2025年4月11日（金）より

ヒューマントラストシネマ渋谷、新宿K's cinema、池袋シネマ・ロサほか全国公開予定！

- ・4月11日（金）～：ヒューマントラストシネマ渋谷
- ・4月12日（土）～：新宿K's cinema
- ・4月11日（金）～：池袋シネマ・ロサ
- ・4月18日（金）～：小山シネマロブレ
- ・6月27日（金）～：宇都宮ヒカリ座
- ・4月26日（土）～：名古屋シネマスコール
- ・近日公開：横浜シネマノヴェチェント、第七藝術劇場、Cinema KOBEほか

さらに全国拡大を目指し、配給宣伝活動を進行中！

③ ファンとの交流イベント

劇場上映に加え、支援者限定の特別試写会を開催！

4月11日（金）の公開に合わせて、オースティン・スネル監督や主演シェリー・リペルさんの来日トークイベントも実施予定。映画ファンとの直接交流の機会を提供いたします。

【資金の使い道】

- ・吹替版制作費：120万円
- ・宣伝・マーケティング費：（最低）40万円
- ・上映イベント運営費：（最低）30万円
- ・クラウドファンディング運営費：10万円

※劇場公開の配給宣伝は少人数で進めるため

返礼品の準備・発送に最大4ヶ月お時間をいただく可能性があります。

※目標金額未達の場合も、返礼品は必ずお届けします。

【リターン（支援特典）】



① 3,000円コース：「モリーを応援する」

賞金首トーマス・プレイの手配書（PDF）、支援者専用ページへのお名前掲載

② 5,000円コース：「モリーに手を貸す」

吹替版ダイジェスト映像（10分）視聴権、劇場パンフレット
支援者専用ページへのお名前掲載

③ 7,000円コース（限定100名）：「その女を死神と呼ぶ」

限定A3ポスター、吹替版ダイジェスト映像（10分）視聴権、劇場パンフレット
支援者専用ページへのお名前掲載

④ 10,000円コース（限定100名）：「死神と契約する」

字幕版DVD、《支援者限定》実況付きオンライン吹替試写会参加権

《映画『皆殺しに手を貸せ』 あらすじ》

かつての西部開拓時代が終焉を迎えつつある1870年代アメリカ。泥棒稼業から足を洗い、夫と慎ましく暮らしていたモリー・プレイは、無実の罪で夫を賞金稼ぎに殺される。

亡き夫の名誉のため無実を証明しようとするも、背後に潜む大いなる陰謀に気づいたモリーは、死神に魂を差し出し《明白なる天命》のもと悪を裁く！

《映画『皆殺しに手を貸せ』 作品情報》

出演：シェリー・リベル、ジェフ・ボワイエ、デイン・シュービー、デヴァン・R・ガルシア、カルメン・アネロ、パトリック・ポー

声の出演：松本梨香（モリー・プレイ）、堀内賢雄（フランク）、杉田智和（ボズリー）、岩崎諒太（ディエゴ）、新田恵海（マギー）／森川智之（死神）

脚本・監督：オースティン・スネル

エグゼクティブプロデューサー：コリー・スネル

VFX：アダム・ジェファース 特殊メイク：ジェイク・ジャクソン

主題歌：Night Powers 「Tonight we fly」

日本語版製作：出町光識 吹替版演出：サイトウユウ 吹替版脚本：光武蔵人 吹替版翻訳：渡邊一治

吹替版制作：タニザキマキ、滝澤令央 吹替制作：株式会社チャンス イン

日本語字幕：松本清貴 宣伝デザイン：RedRooster 下山隆 宣伝：河合のび 配給：Cinemago

2024／アメリカ／カラー／DCP／91分／R15+

原題：THEY CALL HER DEATH

(C) MMXVIII SUNRUNNER FILMS LLC ALL RIGHTS RESERVED／Cinemago

公式HP：<https://www.cine-mago.com/collection/minagoroshi>

公式X（旧Twitter）：<https://x.com/minagoroshi>

**映画『皆殺しに手を貸せ』は2025年4月11日（金）より
ヒューマンラストシネマ渋谷、新宿K's cinema、池袋シネマ・ロサほか順次公開
*新宿K's cinemaは4月12日（土）より公開**

【本リリースのお問い合わせ】

Cinemago（滝澤）：distributor.cinemago@gmail.com / 090-2940-1711